

1 策定の趣旨

これまで本市では、地図情報のネット公開やちばレポなどスマートシティに関する取組みを実施し、「市民に時間を返す」「市民全員参加のまちづくり」という視点で成果を上げているが、千葉市全体の目指す方向性が示されていなかったため、その効果は限定的であった。

来る本格的な人口減少社会等の課題に対応し、テクノロジーの活用やその価値を活かす社会構造の変革などにより**市域全体の生活の質の向上**を図るとともに**持続可能なまちづくり**を総合的かつ着実に進めるため、本市が目指すスマートシティの姿や取組みの方向性を整理しステークホルダーと共有する「(仮称)千葉市スマートシティ推進ビジョン」(以下、「ビジョン」という。)を策定する。

2 ビジョンの体系

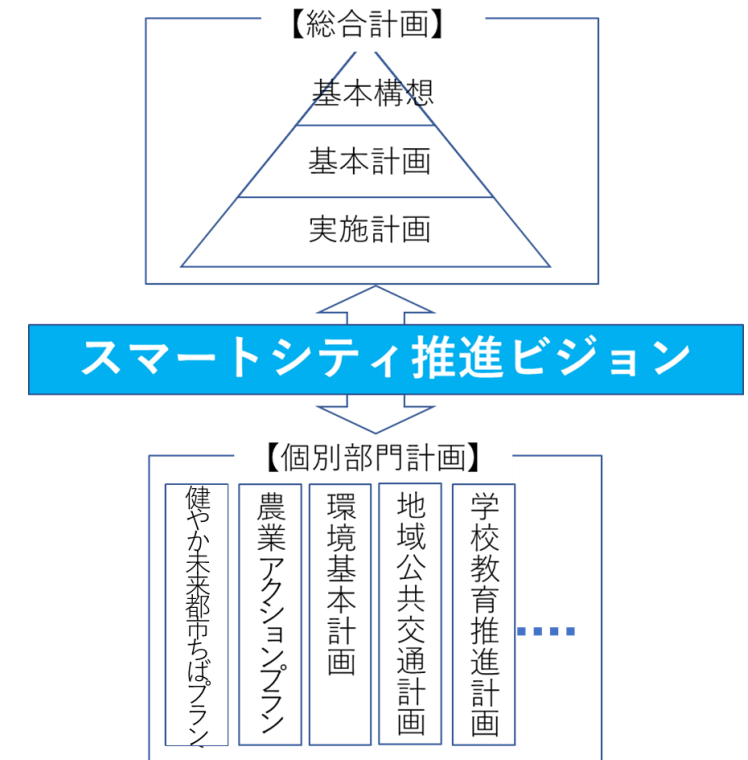
(1) 位置づけ

総合計画（千葉市基本構想、基本計画、実施計画）を補完するとともに個別部門計画を横断するものと位置付ける。

(2) 期間

20年後を見据えての10年程度（令和4年度～令和14年度）を対象とする。

※国の施策方針や先端技術等の動向を踏まえ、5年程度を目安に見直し。



3 策定体制

(1) 庁内

策定に向けて全庁的な取組みを推進するため、庁内検討会を設置。

(2) 審議会

ビジョンの内容及びスマートシティの方向性について学識経験者等から意見をいただくため、**千葉市新基本計画審議会スマートシティ部会**を設置。

4 多様な意見の聴取

(1) 市民アンケート

ア スマートシティに関連するサービスの利用状況や個人情報の取扱いに関する市民意識などに関する**WEBアンケート**を実施。

イ **市民3,000人程度**を対象にスマートシティやビジョンに関する**アンケート**を実施。

(2) 意見募集

ア 市民との意見交換会

オンライン・オフライン形式での**市民との意見交換会**を開催。

イ 子ども・若者との意見交換

将来世代の思いや考えを把握するため、子どもや若者との意見交換を実施。

ウ 企業・団体等ヒアリング

市内企業や団体等から実感に基づく課題等について、意見交換を実施。

エ パブリックコメント手続

パブリックコメント手続を通じて、ビジョンに関する意見を募集。

